

社会福祉法人はるは 「働く事を柱にして、自分らしい生き方を創り出して行く」 という願いを持つ障害者を応援しています。

社会福祉法人はるの目的 ～自分らしく生きるために～

社会には精神障害や生きづらさを抱えるために、就職が難しかったり、孤立したりしてしまう人がいます。そんな人が孤立せず自立して生きていくには、自身の抱える障害や特性と上手く付き合う方法を知り、自信や健康、周りの人々とのつながりが必要不可欠です。

障害を持っていても能力や感性を伸ばし、自分に合う仕事で収入を得ることができれば、自信と誇りをもって“自分らしい生き方”を目指せます。

社会福祉法人はるは、そんな障害を抱えた方々が地域の中で暮らしていくことをサポートします。

理 念 語る、創る、暮らす…ハタ楽

「語る」「創る」「暮らす」を基本に、私たちは働くことを通じて自己の誇りと自分らしい人生を取り戻し、周囲の人と共に楽しく生きることを実践し、障害の有無を越えて生きる楽しさを共有できる社会や地域づくりを目指します。

5つのビジョン

安定した 基盤

だれもが暮らしやすい社会や制度づくりに取組み、社会に必要な存在であり続ける法人をめざします。そのために、賛同する仲間と共に運動を展開し、安定した基盤づくりと変化に対応できる柔軟な事業運営をすすめます。

自 立

自分らしい「自立」を実現する法人をめざします。そのために、ひとりひとりの「できる」を大切にし、それを育てていく活動をすすめます。

ブランド

一員であることに「誇り」を持てる法人をめざします。そのために、新しい価値・商品・サービスを創造し、「はるブランド」を発信していきます。

つながり

「つながり」を大事にし、それを活かす法人をめざします。そのために、さまざまな力をつなげ、より大きな力とする活動をすすめます。

しあわせ

『幸せな人から幸せな人へ』を実践していきます。そのために、「はる」にかかわる人がみな、幸せや満足を感じ、ここに集まりたくなる法人や地域づくりをすすめます。



就労継続支援B型

パイ焼き窯



お問い合わせ
世田谷区等々力2-36-13
Tel: 03-3702-0459

定員:40名



パイ焼き窯外観



りんごの皮むき作業(このあとアップルパイに)

就職や工賃UPを目標に

4つの班で実践的な作業訓練をしています

菓子班 手作りの良さと素材にこだわり、一品一品丁寧に製造から包装、そして販売まで行います。クッキーやパウンドケーキなど約60種類のお菓子のどれもが、お子様からご年配の方まで安心してお召し上がりいただける味わいになるよう心を込めて作っています。

調理班 毎日の昼食やお弁当を栄養士の考えたバランスの整ったメニューで「安心・安全」をモットーに丁寧に作っています。世田谷産の野菜を使ったり、創作料理を考えたり、食べてくれる人の笑顔を想いながら作る楽しみも感じています。

清掃班 ビルやマンションの共有部の日常清掃及び定期清掃から、個人宅の窓清掃や除草作業まで幅広い現場や作業をご依頼いただいています。丁寧に親身なサービスを心がけ、お客様にご満足頂けるよう日々努力しています。

分室 働くために心と体を整えながら、午前と午後に分かれ、封入や発送などの軽作業、PC入力、手工芸品の製作などを行い、自分のペースで焦らずにできる作業を行っています。他班との併用もでき、慣れた環境の中で少しずつステップアップしていくことができます。

働く中での楽しみも大切に

新年会、毎月のお誕生日会、レクや旅行、パイ焼きまつり、忘年会等、その時々イベント・行事を通して、働く中での楽しみも大切にしています。

月1回班ミーティングを行い、作業に関する勉強会やコミュニケーションを学ぶ時間を設けたり、パソコンの基礎を学ぶ時間やヨガ教室を開催しています。月末最後の金曜日の夕方には、就職されたOBも参加できる開放日を設け、大切な交流の場となっています。



昼食提供



ポリッシャー清掃

お仕事のご依頼

パイ焼き窯では、菓子製造、清掃サービス、弁当・オードブルの他にも手工芸品の製作や文字起こし作業、封入・発送作業など、様々なお仕事をお受けしています。お気軽にお問い合わせください。

利用者の声

私は一人暮らしをしています。自立を目標に就職の道を選びました。私は人一倍緊張するので働けなくなってしまう事があります。パイ焼き窯に通い仕事の面だけではなく、緊張する事に対する訓練も出来ているかと思っています。

パイ焼き窯では調理班に所属し昼食を作っています。作業は時間に追われて大変ですが、美味しそうに食べる皆さんの顔を見るとやりがいを感じます。これからもパイ焼き窯に通い色々な力をつけて目標に向かって行きたいと思っています。



就労継続支援B型

パイ焼き茶房



お問い合わせ
世田谷区等々力2-18-1
Tel:03-3703-0415
〈分室〉
世田谷区尾山台3-9-8-403
Tel:03-3701-0041

定員:20名

接客を通して能力と自信を付け、
一般就労を目指すことをサポートします



店舗 一般の経営に近い作業所として、1998年から尾山台商店街の中、尾山台図書館の前でカフェ営業を行っています。

利用者は開店準備から閉店まで、主に接客・飲み物・調理を行なっています。その日の作業内容は、ご自身の希望と伸ばしたい技術、当日の状況を考慮して決定します。オーダーを取ったり、コーヒーを淹れたり、ランチを作ったり、焼き菓子を包装したり。接客を通じて仕事力の回復と自信をつけることを目的に作業します。一般就労を目指すこともサポートしています。商店街のオアシスとして、多くの方にご利用頂けるよう日々心掛けるとともに、地域の皆様に障害や福祉の理解を広げることも目指しています。



分室 パイ焼き茶房の利用を開始する時は、接客や飲食の経験があっても分室の作業からスタートします。

分室では、パイ焼き窯で製造された焼き菓子の納品検品や、店舗で提供されるランチの下準備を行います。店舗への異動を希望する方には作業を通じて、販売される焼き菓子の知識情報やランチの材料、調理過程を知る基礎学習の場になっています。店舗への異動を希望しない方にとっては、自立生活のための知識習得や調理技術向上の場になっています。

パイ焼き茶房店内の様子

販売している商品

販売している焼き菓子はこだわった素材を使用して豊かな技術を持つパティシエのもと、パイ焼き窯で製造されています。そして、パイ焼き茶房では販売している商品について、お客様からのご意見や希望をパイ焼き窯と一緒に検討することで、お子様からご年配の方、特に女性に支持されています。月曜から土曜まで提供されるランチは、調理師や栄養士が地元の材料を使用したメニュー開発をしています。長年愛され続けるレモンカレーや季節ごとに変わるシーズンメニューなどバリエーションも豊富です。



世田谷みやげ認定のアップルパイ

利用者の声

店舗のBさん

茶房で働いていて楽しいことは、自分で淹れたコーヒーを美味しいと言ってもらえたり、また来るわ!と言っていたりすることです。また茶房では頑張った分だけ評価されるのでやりがいもあります。工賃を決めるポイントを上げていくのも楽しみです。職員や個性的なメンバー達と和気あいあいと過ごしています。こんな茶房にぜひご来店ください。

ボランティア

パイ焼き茶房で、障害のある方に一番長く関わって頂いているのが、ボランティアの方々です。パイ焼き茶房と利用者の歴史を知っており、職員がアドバイスを頂くこともしばしば。そんなときは職員も沢山の皆様に支えられていることを実感します。



茶房名物レモンカレー

ガーデンカフェ「ときそら」



お問い合わせ
世田谷区野沢3-14-1
Tel: 03-6805-2174

定員: 20名

“はじめの一步”と
“それぞれの自立”を応援します!!

ガーデンカフェ「ときそら」は、世田谷区野沢の閑静な住宅街の中にある2020年10月にオープンしたばかりの、新しい事業所です。

店舗 シェフが腕を振るったおいしいお料理をゆっくり楽しんでいただくお店です。

お客様をお迎えするところから、オーダーを取る、お食事や飲み物を提供する、レジでの会計などのフロア業務、ドリンクや料理づくり、仕込みなどの厨房業務など、様々な作業を利用者さんと職員で行っています。

ガーデン 庭園の緑や花に触れながら、ゆったりとご自身のペースでお仕事をしています。仕事内容はアプローチの清掃や庭の水やり、剪定、ハーブの栽培収穫、近隣の清掃も行っています。

イベント 通常の作業とは違い、定期的なイベントの企画、準備のお仕事もあります。専門機材の操作も学ぶことができます。



ときそら外観



木漏れ日の中でのガーデン作業



季節ごとに変わるランチメニュー

「ときそら」のメニューについて

メニューはお肉、お魚のランチセットをはじめ、カレー、ホットサンドなどお子様からご年配の方まで楽しんでいただけるようなメニューをご用意しています。また、パイ焼き窯のアップルパイやケーキ、焼き菓子も販売しています。

お客様からのご要望にお応えできるよう、メンバー、職員で意見を出し合いながら“愛されるカフェ”を目指しています。

利用者の声

「ときそら」に来て1年。大好きな園芸が出来てとても嬉しいです。手をかけると応えてくれて、ゆっくりでも確実に成長していく植物という仲間は愛おしく、ここでの仕事にやりがいを感じています。優しい人たちに囲まれながら、これからも“丁寧にゆっくりと”を心がけてやっていこうと思います。

私は接客を学びたくて「ときそら」を利用しています。新しいことを学んだときや、お客様の満足そうなお顔を見れたときにやりがいを感じます。「ときそら」で色々学び、ゆくゆくは就職したいです。



ときそら店内の様子

就労継続支援A型・就労定着支援

しごとも



〈等々力事業所〉
世田谷区等々力6-10-19
Tel:03-3704-0029

お問い合わせ

〈桜新町事業所〉
世田谷区桜新町2-28-14-105

障害があるために一般企業などで働く自信はないけれど、障害の理解や一部のサポートがあれば働けるという人のための雇用の場です。安心して働いていただけるよう、スタッフは職業指導や、困りごと相談など生活支援を行っています。
誠実に働くことで、地域の人や仕事を提供していただける人の信頼が得られるように努めています。
将来、企業等への就職を考えている方も在籍しており、そのための支援も行っています。



清掃業務中

等々力事業所 定員:20名

桜新町事業所 定員:10名

主な仕事

- ネットスーパー配送準備(品出し、農産物加工・包装等)
- 清掃業務(日常清掃、定期清掃等)
- ホームページ制作、DTP
- 請負業務(ファイリング等)
- 作業シフトにより勤務(週3日～5日)

利用者の声

清掃のAさん

清掃は未経験だったし、あまり良い印象がなかったので、はじめは抵抗感もありました。しかしきれいになれば気持ちいいし、たまにお礼を言われるとうれしく思います。最近はどうすればより早く、よりきれいにできるかに興味が出てきました。今はワックスを塗ることも任せてもらっていますが、きれいに仕上がると気分がよく、さらに上手くできるようになりたいと、仲間にやり方を相談したり、自分でも工夫したりしています。将来は一般企業に就職したいと考えており、そのための社会経験になればと思っています。

共同生活援助事業 グループホーム

はるの邑とどろきの杜



お問い合わせ

〈はるの邑〉
Tel:03-5706-5738

グループホームはるの邑は、第一ユニットはるの邑と第二ユニットとどろきの杜の2つのグループホームの総称で、主に精神に障害をお持ちの方を支援する通過型グループホームです。
利用者が地域で共同して自立した日常生活や社会生活を営む事が出来るよう支援することを目的に運営しています。
単身での生活に不安があり一定の支援を受けながら地域で暮らしたい方に、食事や清掃等の家事援助だけでなく日常生活上の相談支援・金銭管理・服薬管理・余暇活動支援等を3年間の利用期限の中で行います。



居室の様子

はるの邑

世田谷区等々力2丁目
(商店街近く)

本体(一軒家タイプ) サテライト(アパート1Rタイプ)
定員:5名 定員:2名

各施設共通

利用料: あり(施設維持費・生活維持費等)
契約: 原則3年間(1年更新)
利用は65才の誕生日まで
交流: 月1回 Dr.面談会・食事会 その他

とどろきの杜

世田谷区等々力6丁目
(静かな住宅街)

本体(一軒家タイプ) サテライト(アパート1Rタイプ)
定員:5名 定員:2名

利用者の声

一人暮らしの練習の場として不安を抱えつつ、とどろきの杜での新生活が始まる。すると意外にも料理好きな面や、洗濯、掃除、ごみ出しが苦にならない事が分かる。他人との適度な距離感も身についた。街の雰囲気やここの住み心地は実家と比べ天国だ。仕事にも一層前向きに取り組める。ここには魔法の力があるに違いない。

はるの相談室



「はるの相談室」は社会福祉法人はるが運営する相談事業所です。障害をお持ちの方が障害者総合支援法に定める就労継続支援、共同生活援助、居宅介護等の「障害福祉サービス」を利用する際にご相談を受け、困りごとやご希望をお聞きし、一緒に考えながら、その人らしい豊かな生活をおくるためのお手伝い「計画相談支援」を実施します。公的な相談事業なので相談料も無料です。



はるの相談室外観

福祉サービスとは

障害福祉サービスとは、「障害者総合支援法」に基づき支給されるサービスです。

地域で生活を行うために適性に応じて一定の訓練を提供するサービスの「訓練等給付」や、日常生活を送るうえで必要な介護を受けるサービスの「介護給付」などがあります。

相談事例

- ・自立に向けて、グループホームを利用してみたい。
- ・実家を出て、ホームヘルプを利用しながら、一人暮らしをしたい。
- ・今まで家にいたが、思いきって作業所で仕事の訓練を受けたり、他の人と関わってみたい。

などなど、お気軽にご相談ください！

社会福祉法人はるのあゆみ

- | | |
|--|--|
| 1994年 4月 共同作業所「パイ焼き窯」開所 | 2008年 4月 「しごと」就労継続支援A型事業へ移行
(事業所番号1311201691) |
| 1997年 4月 第2作業所「第2パイ焼き窯」開所
家族会「はるの会」発足 | 2009年 1月 共同生活援助事業所
「グループホームとどろきの杜」開設 |
| 1998年 第2パイ焼き窯を喫茶店としてリニューアル
「パイ焼き茶房」開設 | 2010年 4月 「パイ焼き茶房」分室(就労継続支援B型)を増設 |
| 1999年10月 「社会福祉法人設立準備委員会」発足
「パイ焼きサポーターズ」発足 | 2012年 4月 「グループホームはるの邑」サテライトを増設
11月 「社会就労センターパイ焼き窯」分室
(就労継続支援B型)を増設
12月 法人本部移転 |
| 2001年 7月 「社会福祉法人はる」設立
(法人番号2010905001115) | 2018年 4月 「しごと」就労定着支援事業開設
(事業所番号1311204331) |
| 2002年 4月 通所授産施設
「社会就労センターパイ焼き窯」開設 | 2013年 4月 「グループホームとどろきの杜」サテライトを増設 |
| 2003年10月 共同作業所「パイ焼き茶房」開設 | 2014年 6月 グループホーム「はるの邑」をユニット化
(事業所番号1321200022) |
| 2004年 4月 世田谷区障害者就労支援センター
「しごとねっと」開設(2012年委託契約終了) | 2015年 5月 「はるの相談室」特定相談支援事業所を開設
(事業所番号1331203438) |
| 2005年 4月 東京都就労育成モデル事業「しごと」開設 | 2020年 2月 「社会就労センターパイ焼き窯」事業変更
(就労継続支援B型単体化) |
| 2006年10月 共同生活援助事業所
「グループホームはるの邑」開設 | 2020年10月 ガーデンカフェ「ときそら」
就労継続支援B型事業所を開設
(事業所番号1311205031) |
| 2007年 4月 「社会就労センターパイ焼き窯」
多機能型(就労移行支援・就労継続支援B型)
事業所へ移行(事業所番号1311201386)
「パイ焼き茶房」就労継続支援B型事業へ移行
(事業所番号1311201998) | 2024年 1月 「しごと桜新町事業所」を増設 |

事業所一覧

法人本部

〒158-0082
東京都世田谷区等々力2-36-2 エクセル等々力201号
Tel: 03-6411-6323 Fax: 03-6411-6307

就労継続支援A型
就労定着支援

しごとも

〈等々力事業所〉
〒158-0082
東京都世田谷区等々力6-10-19
Tel&Fax: 03-3704-0029

〈桜新町事業所〉
〒154-0015
東京都世田谷区桜新町
2-28-14-105

就労継続支援B型
パイ焼き窯

〒158-0082
東京都世田谷区等々力2-36-13
Tel: 03-3702-0459
Fax: 03-3702-0439

〈分室〉
〒158-0082
東京都世田谷区等々力2-36-2
エクセル等々力201号

就労継続支援B型
パイ焼き茶房

〒158-0082
東京都世田谷区等々力2-18-1
Tel&Fax: 03-3703-0415

〈分室〉
〒158-0086
東京都世田谷区尾山台3-9-8-403
Tel&Fax: 03-3701-0041

就労継続支援B型
ガーデンカフェ
「ときそら」

〒154-0003
世田谷区野沢3-14-1
Tel: 03-6805-2174
Fax: 03-6805-2312

共同生活援助
はるの邑

〒158-008
東京都世田谷区等々力
Tel: 03-5706-5738

特定相談支援事業
はるの相談室

〒158-0082
東京都世田谷区等々力2-36-2
エクセル等々力201号
Tel: 03-6411-6064
Fax: 03-6411-6307

地域とのネットワーク

地域の商店会、町内会、法人会、企業や、福祉関係のネットワークが行う行事や話し合いに積極的に参加し、地域の一員として、より暮らしやすい街づくりに取り組んでいます。

家族会「はるの会」

1997年から続く法人はるの利用者、OG、OBのご家族のための会です。
家族としての思いを気兼ねなく話すことで、互いに助け合う場となっています。
また学習会や福祉制度充実のための運動もおこなっています。

主な年間イベント

家族交流会 / 新年会 / 勉強会 /
パイ焼きまつりボランティア参加 他



年会費 4,000円
harunokai@paiyaki.net

パイ焼き窯サポーターズ

1999年に法人設立を支援するボランティア組織として誕生しました。
「精神障害者の働く場を作りたい」「誰でも自分らしく暮らせる地域を創りたい」との願いにご賛同いただき、寄附や、イベント開催などを通じて、法人の活動を応援しています。

活動内容

イベントの開催、法人への寄附、
地域の障害理解と交流を深める活動

年会費 個人会員 10 2,000円以上
法人会員 10 5,000円以上

haru-supporters@paiyaki.net

家族会、パイ焼き窯サポーターズのお問い合わせ・申込は法人本部まで。